

議会だより

6月定例会



2P 6月定例議会 専決処分2件ほか一般会計補正予算

4P 委員会ニュース 条例改正で暮らしに変化? 補正予算をチェック

10P

一般質問

- ・防災・減災に向けて
- ・ICT活用の考えは
- ・介護保険制度改正は元気な高齢者を増やす!?
- ・保育事業。財源を有効活用しているか?
- ・事務効率化でネット環境改善は

16P これも気になる一般質問 / 議会基本条例作業部会より

こんなことが決まりました

6月定例議会は、6月12日から25日までの14日間の会期で開かれました。
審議内容の主なものは以下のとおりです。

平成33年4月から施行

(新) 135万円

← (旧) 125万円

<p>主な改正の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者、未成年者、寡婦及び寡夫に対する非課税措置の所得用件の引上げを行う規定 	<p>・製造たばこの区分として「加熱式たばこ」の規定を新設</p>	<p>・たばこ税の税率を次のように変更する規定</p>
<p>平成33年10月1日以後</p>	<p>平成30年10月1日以後</p>	<p>平成32年10月1日以後</p>
<p>千本につき6552円</p>	<p>千本につき5692円</p>	<p>千本につき6122円</p>
<p>紙巻たばこに換算する方式に変更</p>	<p>「重量」と「価格」を</p>	<p>換算方法について</p>
<p>平成33年10月1日以後</p>	<p>平成32年10月1日以後</p>	<p>千本につき6122円</p>

★国の法律改正に伴う松前町の税条例が一部改正になり、暮らしに係る税金及び規定が、大幅見直しされた。

専決処分議案第32号

★平成30年度6月補正予算

一般会計	1億9621万円	増額
特別会計	4130万円	減額

報告3件、専決処分の承認2件、条例関係6件、予算関係6件、議決を求めるもの1件、合わせて18件の議案が提出されて即決を除き各常任委員会に付託された。

各委員会で十分な議論を経て、議決後、本会議で委員長報告の後、全会一致または賛成多数で可決した。

(詳細はP4~7に)

※松前町ホームページでも、補正予算の詳細を説明しています。

専決処分議案第33号

国民健康保険の財政運営を市町から県が行うようになったため改正

[改正内容]

- 課税限度額の引き上げ 基礎課税額 54万円 → 58万円
- 国民健康保険税の減額の対象となる所得基準の引上げ
 - <5割軽減> (現行) 軽減基準額 = 基礎控除額 (33万円) + 27万円
× (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)
 - (改定後) 軽減基準額 = 基礎控除額 (33万円) + 27.5万円
× (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)
 - <2割軽減> (現行) 軽減基準額 = 基礎控除額 (33万円) + 49万円
× (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)
 - (改定後) 軽減基準額 = 基礎控除額 (33万円) + 50万円
× (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数)

国民健康保険税の課税限度額の引き上げ、5割軽減、2割軽減の基準の見直しを行った

以上の通り報告があり、議案32号ならびに33号の専決処分について、全員一致で承認をした。

報告事項

②平成29年度松前町一般
会計繰越明許費

繰越計算書の報告から

繰越額 一般会計

2億2326万2千円

③平成29年度松前町公共

下水道事業繰越明許費

繰越計算書の報告から

繰越額

公共下水道事業

特別会計

2594万5千円

④平成29年事業年度松前

町土地開発公社の収支

決算報告から

決算額

収益的収入及び支出

収入 1296万8千円

支出 3600万円

※繰越明許費とは

事業が何らかの理由
で年度内に終了できな
かった場合、翌年度に
繰り越して使用するこ
とができる経費。

平成30年度6月一般会計補正予算概要

■平成30年度6月一般会計補正予算

(単位：万円)

区 分	補正前	補 正 額 (1億9621万円)					補正後
		国費	県費	町債	その他	繰越金	
本年度当初予算	1,001,398	1,241	-2,401	14,730	940	5,112	1,021,020

■平成30年度6月一般会計補正予算 主要事業 内訳

(単位：万円)

区 分	補正前	補 正 額					補正後
		国費	県費	町債	その他	一般	
1 生ごみ処理	0	0	0	0	0	91	91
1 町排水施設維持管理	1,469	0	0	7,490	0	2,510	11,469
1 松前公園施設管理	3,492	0	0	0	0	126	3,619
2 宗意原保育所解体	0	0	0	3,690	0	414	4,104
3 小学校営繕費	3,001	0	0	0	0	121	3,122
3 幼稚園空調設備	1,171	0	0	130	0	45	1,346
3 中学校営繕費太陽光設備	480	0	0	0	0	498	978
4 経営体育成支援レタス機械	0	0	51	0	0	0	51
4 土地改良事業補助ポンプ	0	1,150	0	700	400	200	2,450
4 土地改良事業(県単)夫婦泉	0	0	400	260	250	90	1,000
4 土地改良事業(町単)水路	296	0	0	80	80	130	587
4 漁協建屋改修	89	0	0	0	0	111	200
5 コミュニティバス運行支援	1,273	0	0	0	0	7	1,280
5 住環境空き家対策策定	642	0	0	0	0	18	660
5 町営住宅管理・解体	4,599	0	0	0	0	175	4,774
5 西古泉筒井線工事他	10,393	3,585	0	2,560	0	755	17,293
5 橋梁長寿命化修繕	0	1,564	0	620	0	854	3,038
5 一般町道整備補助	0	1,914	0	1,400	0	286	3,600
5 一般町道整備(町単)	200	0	0	360	0	250	810
5 コンビニ交付システム導入	0	0	0	0	0	3,259	3,259
5 J R貨物基地整備	28,777	-6,972	-2,852	-2,560	0	-172	16,220
6 コミュニティ助成	664	0	0	0	250	92	1,007
7 その他 人件費等不用額	0	0	0	0	-4,791	0	-4,791
合 計	56,546	1,241	-2,401	14,730	-3,811	9,860	76,167

※ 1万円未満は四捨五入のため一致しない場合があります。

総務 産業建設

法律や条例の改正により 住民生活の向上を目指して

③4 松前町特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

要旨

高度な専門性を有する有識者を招へいできるよう報酬額の上限を国の上限と同額に引き上げるとともに、任命権者において報酬額を定めることができるようにするため、所要の改正を行うものである。

問 日額報酬7400円から34200円に改正した根拠は何か。

(金澤議員)

答 突発的に委員会等が発足させなければならぬ場合で、専門的かつ高度な技術を有する方を招へいする場合に7400円という報酬額では依頼が難しい。

そのため上限額を国と県の基準と同額にするものである。委員会発足の場合任命権者が町長と協議をし、上限額を越えない範囲で報酬額を決定する。

基本的には7400円の報酬額を考えている。

意見 国・県が根拠なら上限額を支払う人もいるということだ。松前町だけが突出することはないようにすべきではないのか。

公平・公正さに欠けぬよう近隣自治体と合わせるような方向でやってもらいたい。

(賛成多数で可決)

③5 松前町税条例の一部を改正する条例

要旨

中小企業が、市町村に認定された先端設備等導入計画に従って取得した設備等に対して課税される固定資産税は、課税されることとなった年度から3年度分限り、ゼロから2分の1以下の範囲内において、市町村の条例で課税割合を定めることができる。

町では、町内の中小企業が実施する生産性を向上させるための設備投資を積極的に支援したい。

そこで、条例で定める課税割合をゼロとし、認定を受けた中小企業の設備投資を支援するため、所要の改正を行うものである。

問 条例の改正による固定資産税の減収など、シミュレーションはしているのか。

(田中議員)

答 申請者数及び機械装置等の規模は未定であり、どの程度の影響があるかは不明である。なお、75%の交付税措置があるため、大きな影響はないと考える。

(全員一致で可決)

④0 土地改良事業の施行について

要旨

土地改良法に基づき土地改良事業の施行について議会の議決を求めるものである。事業内容は、徳丸の農業用水源である夫婦泉(松山市森松町)の護岸老朽化に伴う改修工事で、事業費は1000万円を予定。財源内訳は、県費40%、町費35%、地元負担金25%となる。

問 夫婦泉護岸改修工事のみ議案となるのはなぜか。

(村井議員)

答 県単独土地改良事業である当該改修工事は議会の議決を得る必要がある。

(全員一致で可決)

○認定を受けられる「中小企業者」の規模 (中小企業等経営強化法第2条第1項)

業種分類	中小企業等経営強化法第2条第1項の定義	
	資本金の額又は出資の総額	常時使用する従業員の数
製造業その他	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
ゴム製品製造業*	3億円以下	900人以下
ソフトウェア業又は情報処理サービス業	3億円以下	300人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

*自動車又は航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除く
(注) 税制支援は対象となる規模要件が異なりますのでご注意ください。



ここの改修工事 (仮の土のう4段積み)



文教厚生

国民健康保険税率 引き下げ!!

③⑥ 松前町国民健康保険税
条例の一部を改正する
条例

問 納付金方式となったため繰越金が充当できなくなったのか。

(藤岡議員)

要旨 松前町国民健康保険事業の財政収支状況に合わせ、前年度の繰越金を充当し、国民健康保険税率を引き下げするため、所要の改正を行うもの。



答 法改正によって保険主体となった県が算定した金額を納付する方式となったことで、年度途中で保険料が変更されることがなくなり、事業運営の見通しが立てやすくなった。

見通しに基づき国民健康保険税額を算定し、引き下げを行うものである。

(全員一致で可決)

③⑧ 松前町老人憩の家設置
条例の一部を改正する
条例

要旨 老人憩の家が西公民館内に移転することに伴い、所在地を変更するもの。

(全員一致で可決)

問 改正による影響は。

(藤岡議員)

答 今回の改正によって、個人で経営している、病床を有する診療所も認定対象になる。

町が指定するのではなく、事業者の申請に基づき認定を行うため、職員数が不足し、対応しきれない、といった状況になることはないと考えている。

生活支援については、専門職以外でも可能なことはできる方が担い、介護の手を確保できるよう、町内で十分に周知し、地域包括ケアシステムの構築を進めたい。

問 介護事業の認定業者になるための条件は。

(三好議員)

答 今回の改正に関係する、単なる小規模多機能型介護については、社会福祉法人や、民間事業者も参入できる。

医療行為を含む訪問看護やデイケアについては、医療法の認可を受ける必要があり、医療法人でなければ対象とならない。町内では、医療法の認可を受けた事業者の数に大きな変化はなく、介護保険の認可を受けた事業者の数が増加している。

(全員一致で可決)

③⑦ 松前町放課後児童健全
育成事業の設備及び運
営に関する基準を定め
る条例の一部を改正す
る条例

問 通算5年以上補助員の経験年数を有することとで支援員になれるように資格要件が拡大されたが、研修は行わないのか。

(藤岡議員)

答 支援員となるためには、都道府県が行う研修を終了した者でなければならぬと条例に規程している。また、定められた者以外にも研修の機会を設け、支援員として必要な知識や情報を身に付けるこ

とができるようにしている。

問 支援員の適性はどのように判断するのか。

(加藤議員)

答 面接時に管理職が十分審査し、採用を決定している。

(全員一致で可決)

要旨 厚生労働省令の一部改正に伴い、放課後児童クラブの支援員の資格要件を拡大したり、「放課後児童支援員の基礎資格」の条件を明確化するなど、所要の改正を行うもの。

要旨 介護保険法施行令及び厚生労働省令の改正に伴い、看護小規模多機能型居宅介護の指定を受けることができる対象に、病床を有する診療所を開設している個人を加えるなど、所要の改正を行うもの。



デイサービスで気分も爽快
(ボランティアの手もかりて)

予算決算

平成30年度一般・特別会計
補正予算を議員全員で審議

一般会計

◎「総務部所管等」

特に質疑はなし。

◎「産業建設部所管」

問 経営体、育成支援事業の、農業用機械などの取得についてレタスの包装機に補助をする、機械購入に作物の指定があるのか。(藤岡議員)

答 申請人から「レタス包装機」購入の申し出があり、農作物の種類は限定されていない。取得費用の3割を補助する。

問 町営・改良住宅において入居権限を与えていた者が所在不明となり、家賃が滞納となった時の対応は。(村井議員)

答 法的措置を取り、退去いただく。今後、このような事案が発生した場合は、速やかに同様の措置を取り、適正な

管理をする。

問 空家等対策協議会の内容は。(田中議員)

答 委員は10名で、会議は年3回を予定している。

問 1年かけて概要、計画の素案、計画の策定を行い、今年度中に空家対策計画を策定する。

◎「保健福祉部所管」

問 旧宗意原保育所解体工事のアスベスト対策は。(藤岡議員)

答 法律に基づき、看板等で十分周知するとともに、アスベストが飛散しないよう手段を講じた上、実施する。

問 解体工事の設計予算の計上と、今回の予算計上にずれが生じたのは。(田中議員)

答 アスベスト含有の有無を調査する必要があったためだ。今後、同様の工事を

行う際は、解体工事設計にアスベスト含有調査を含む条件を付け、入札を実施する。

問 保育所嘱託医の報酬額の根拠は。(金澤議員)

答 「松前町立保育所嘱託医設置規則」に基づき、計上している。

問 コンビニ交付システム導入は。(多数議員)

答 全国の主要コンビニエンスストア等で戸籍住民票等の交付が出来るサービスを開始し、住民サービスの向上を図るもので、利用者数は、当初年間500件の利用を見込んでいる。平成31年度までの導入であれば、ランニングコストについて、国の交付税措置、補てんを受けることができる。

意見

導入経費、ランニングコストが高額であり、特別交付税措置期間は3年間で終わる。マイナンバーカードの交付率は10%程度であり、カードの普及率を上げるためと思えない。

問 コミュニティ助成宝くじ事業について、緊急性があり毎年申請をしている地区が採択されず、今年度は昌農内地区の要望が採択された理由は何か。(田中議員)

答 昌農内地区は、平成22年度の事業開始から初めて申請をした地区だ。選考基準にてらし、今年度は要望通り採択となった。

意見

緊急性があり毎年申請をしているのであれば、その地区も認めるよう、優先順位のつけ方を検討すべきである。

問 なぜ不動産鑑定委託料が入っているのか。

答 福祉センター東側駐車場内の一部に民地があり、地権者から購入してほしいとの申出があっ

たことから、協議資料を作成するため鑑定を行う。



福祉センター駐車場購入予定場所 面積 661㎡

平成30年度 一般

◎「教育委員会所管」

問 古城幼稚園の空調設備設置費用が高いが、根拠は。(村井議員)

答 約100平方メートルの保育室2部屋に、天井吊り型エアコンを設置する。業務用のエアコンのため、通常の設置よりも高額となる。

問 なぜ北伊予中学校太陽光設備改修工事が必要なのか。(田中議員)

答 「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づき、電気の供給量が需要量を上回ることが見込まれ

る場合は、供給を自動制御する装置を設置しなくてはならない。売電を行う四国電力との契約により、町が設置費用を負担する。今回、対象となるのは、平成26年度に設置した北伊予中学校のみである。



古城幼稚園(保育室)エアコン設置予定

問 小学校の遊具更新基準は。(田中議員)

答 全小学校の遊具は、年に1度、点検を実施しており、この点検で異常が認められた松前小学校の4連ブランコを更新する。

意見 安全・安心の面から、危険が認められた遊具の更新は、早急に取り掛かるべきである。

(賛成多数で可決)

特別会計

☆松前町国民健康保険
特別会計補正予算

要旨 今回の補正予算は、保険税の減額と人事異動に伴う人件費の見直しにより補正するものだ。

問 「国民健康保険事業費納付金」の減額について、県への納付金が確定額となったため減額したのか。これ以外に原因があるのか。また、今後補正する予定はないのか。(岡井議員)

答 県の納付金の額は確定なので、この額が今年度中に変更することはない。

問 納付金は下がったが、繰越金を増額するのはなぜか。(村井議員)

答 繰越金の累積が3億8千万円あり、愛媛県の納付金が減額となったことと併せて、繰越金を投入して保険料を下げることにしたためだ。繰越金

4千5百万円を増額したものだ。繰越金の使用限度額は、平成29年度実質単年度収支見込み1億3788万2千円込額の2分の1の7千万円を限度とした。繰越金をすべて投入しなかった理由としては、来年度以降、県納付金の清算をする必要があり、県に確認しても額が分からない。激変緩和措置として3千7百万円国費が措置されているが、来年度以降、この措置がされるか分からないため累積繰越金全額を投入しなかった。

(全員一致で可決)

☆松前町後期高齢者医療
特別会計補正予算

要旨 今回の補正予算は、人事異動に伴う人件費及び委託契約額確定に伴う補正。

(全員一致で可決)

☆松前町介護保険
特別会計補正予算

要旨 今回の補正予算は、人事異動に伴う人件費及び印刷製本費、認知症総合支援事業費の補正をする。

問 歳入の内で、「地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)」と「地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業以外)」の違いは。(早瀬議員)

答 前者は介護予防ケアマネジメント事業費に係る財源、後者は、包括的支援事業・任意事業で、今回の補正は、歳出の包括的支援事業費であり、地域包括支援センターの運営に係る財源である。

(全員一致で可決)

☆松前町公共下水道事業
特別会計補正予算

要旨 今回の人事異動に伴う人件費を補正する。

(全員一致で可決)

☆松前町水道事業会計
補正予算

要旨 今回の人事異動に伴う人件費及び第6次拡張事業に係る費用を補正する。

問 杭打ちによる地下水への影響、水源の濁り等は。(三好議員)

答 建設予定地で地下水調査を行い、慎重に検討しながら進めていきたい。また、状況等については、順次報告をする。

(全員一致で可決)



建て替えを予定している西古泉水源地

本会議最終日に討論になったこと

◎議案第34号

松前町の非常勤のもの
報酬及び費用弁償の日額
の改正案に関して

反対
(金澤議員)

★業務の対価として、34200円以内で報酬を決めることに問題はない。しかし、業務の拘束時間と内容を任命権者と町長が、どのように評価し対価としての報酬額を決めるのかという規定が無いことが問題だ。
★委託するたびに、同じような報酬額の算定評価ができるようにしないと、不公平感が生じる可能性がある。★その時々で報酬額にバラツキがあったのでは、公的機関として、公平公正さを担保できない。★理事者は改めて検討を重ね、明確な報酬の算定基準を示した上で上程すべき条例だ。よって反対だ。

賛成
(田中議員)

★今回の改正案は、新たに特別職の非常勤として高度な専門性を有する有識者等を招へいする必要が生じた場合に、勤務1日当たりの報酬額の上限額を、国や県と同額の、34200円とする。
★報酬額は、基本的に日額7400円で上限額を定期的に適用するのではなく、必要に応じ、迅速かつ柔軟に対応するため整備するもの。
★これにより広く多様な人材が登用でき、先進的な知見を得ることができ、住民サービスの向上が期待できるので賛成だ。

(賛成多数で可決)

6月補正予算案中の◎議案第41号

マイナンバーカードを利用したコンビニでの証明書交付サービス事業

反対
(金澤議員)

★初年度経費が約3350万円。ランニングコストが毎年約55万円かかる。★国の補助金を入れても、初年度から3年目までの経費が約2026万円。4年目以降は、毎年約55万円かかる。★町は年間約500名の利用を見込んでいるが、一人当たりのコストが、かかり過ぎではないだろうか。★町のマイナンバーカード普及率は5月末で約10%。
★最終普及率が全国5.5%で終了した住基カードが普及しなかったのは何故か。★住基カードの二の舞にならぬよう、きちんと分析した上で再考した方が良くと考え反対する。

賛成
(影岡議員)

★コンビニ交付システム導入でマイナンバーカードを利用して全国約53000店舗のコンビニで年末年始を除く6時30分から23時の間、松前町の住民票、印鑑証明、戸籍謄本などを発行できるようにになり住民の利便性の向上につながる。
★必要となる導入費用や運転費用について国の補助金がある。ただこの補助金は平成31年度で終了するので、今の導入が有利だ。★導入による利便性の向上により取得促進もあつてカードの交付率も上がることが予想されるので賛成だ。

(賛成多数で可決)

緊急実施、町内公共施設のブロック塀の安全点検

●6月18日早朝に起きた大阪北部地震によるブロック塀倒壊により、通学途中の小学生や高齢者を巻き込む痛ましい事故が発生した。
●安全基準を満たさない危険とみなされるブロック塀は、再度専門家による検査をし、その後の対応(転倒防止対策を講じるか撤去など)も急ぐ。
●6月29日の定例会議において理事者側から中間報告を受けた。

●議員からは、迅速な対応と、さらには一般住宅に向けて危険性の周知や自宅周辺のブロック塀について安全点検を進めるようなお知らせ広報を出すよう要請した。
●全国どこでも起こりうる地震災害事故のケースとして重く受け止め、早速町内の公共施設のブロック塀の安全点検に取り掛かった。保育所、幼稚園、学校、公民館など各所管別に職員が手分けして基本性能値、外観係数、耐力係数、保全係数などの点検項目に従って採点した。



注意!

ブロック塀が劣化しています。通行の際にはご注意ください。
松前町総務課

要再点検のブロック塀には注意喚起の貼り紙が!



6月定例議会

提出議案等への各議員 賛否表

※ ○賛成 ●反対 △議長 欠：欠席 不：採決時不在

報告・議案等番号、内容		議員名	議員名														
			関連ページ	住田英次	田中周作	金澤浩	影岡俊範	稲田輝宏	城村トキ子	村井慶太郎	藤岡緑	加藤博徳	八束正	岡井馨一郎	早瀬武臣	三好勝利	伊賀上明治
報2	平成29年度松前町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報3	平成29年度松前町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報4	平成29事業年度松前町土地開発公社収支決算の報告について	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32	専決処分の承認を求めることについて(松前町税条例の一部を改正する条例)	承認	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
33	専決処分の承認を求めることについて(松前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
34	松前町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	4	○	○	●	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
35	松前町税条例の一部を改正する条例	可決	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
36	松前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
37	松前町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
38	松前町老人憩の家設置条例の一部を改正する条例	可決	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
39	松前町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	可決	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
40	土地改良事業の施行について	可決	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
41	平成30年度松前町一般会計補正予算(第1号)	可決	6 5 7	○	○	●	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
42	平成30年度松前町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
43	平成30年度松前町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
44	平成30年度松前町介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
45	平成30年度松前町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○
46	平成30年度松前町水道事業会計補正予算(第1号)	可決	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	欠	○

5 議員が登場

- ◆赤字項目は、本文で紹介しています。
- ◆緑字項目は一部 16 ページで紹介。

藤岡 緑 議員 (11 ページ)

- ◆防災・減災への今後の対応は
- ◆農業振興の方策は
- ◆麻しん予防接種への対応は

住田 英次 議員 (12 ページ)

- ◆人口減少への対策は
- ◆ICT活用への考えは
- ◆災害用食料および資機材の管理状況は

影岡 俊範 議員 (13 ページ)

- ◆介護保険制度改正の内容と進捗状況は
- ◆今後の公共事業と官民連携は
- ◆幼稚園、小中学校での熱中症対策は

金澤 浩 議員 (14 ページ)

- ◆町の保育事業、財源を有効活用しているか？
- ◆雨水対策および防災担当理事
- ◆文書管理・業務の標準化推進は
- ◆県下で3番目に安い介護保険料の要因は

加藤 博徳 議員 (15 ページ)

- ◆町の標準財政規模の算出方法は
- ◆ネットとUSBメモリーの使用環境は
- ◆3Rと環境改善取組の進捗状況は

いっぱい
質問

ズバリ
ここが聞きたい

一般質問とは

●議員が町の行政全般について質問し、町長などが答弁するものです。

●議員一人当たりの発言時間は45分以内です。(行政側からの答弁の時間は含まれません。)

●一問一答を、更にわかりやすくするため、件名ごとに質問し、それだけに回答する方式にしています。

●更に回答内容について深くまた関連して質問する場合は再質問できます。

●登壇は、通告書(質問内容を要約した書類)の提出順に行われます。



藤岡 緑 議員



松前産をもっとアピール 色々なアイデアが



まさきブランド シール決定!



出水期に向け防災・減災対策は万全か

問 5月21日付の愛媛新聞紙上の防災意識調査から、町内の指定避難所の運営、特に福祉避難所の設置など町の対応を問う。

答 5月21日付の愛媛新聞紙上の防災意識調査から、町内の指定避難所の運営、特に福祉避難所の設置など町の対応を問う。

問 地区防災計画の作成に向けた取組について町の対応を問う。

答 副町長

問 若手や女性農業者の活動支援について町の考えは。

答 若手や女性農業者を積極的に支援していく考えだ。平成28、29年度に女性農業者4名を含む若手農業者検討会議を開催し、町独自の農業施策について二つの提案を受けた。

答 副町長 地区防災計画は、地区居住者が共同して行う防災活動計画で、地区の状況に応じた災害リスクへの対抗項目が示される。3月の「松前町防災士

これからの農業振興の方策は

問 農産加工食品などのブランド産品への認定に向けた取組は。

答 町長

問 町独自の農業施策について二つの提案を受けた。

答 町独自の農業施策について二つの提案を受けた。

答 町長 「はだかむぎゆ」など農産物全般について愛媛県産というより、松前町産を前面に出したPRを推進し、イメージアップや売上増加につなげていきたい。

町独自の農業施策について二つの提案を受けた。

町独自の農業施策について二つの提案を受けた。

町独自の農業施策について二つの提案を受けた。



電子黒板の活用イメージ



住田 英次 議員

本町の人口減少対策は

問 平成28年2月に作成された「松前町人口ビジョン」によると2060年の本町の目標人口は2万5千人となっている。

少しでも現状を維持し活気のある町を残していくために、現時点での本町の「人口減少対策」への取組や考えは。

また、今後の計画は。

答 升田副町長

「松前町人口ビジョン」では人口減少の克服を目指す取組の方向性として「子育て世代に住む場所として選ばれる松前町づくり」、「産業振興、産業連携による活発で活力ある松前町づくり」、「安心・安全で賑わいあふれる元気な松前町づくり」の3つを定めている。本町の人口減少対策の

取組を推進するため、この3つの方向性を基本目標とした『松前町まち・ひと・しごと創生総合戦略』を策定し、これに基づき平成27年度から平成31年度までの5年間に定住施策に重点を置いた63事業を実施している。

このほか、移住促進の取組として、今年度から愛媛県の『移住者住宅改修支援事業費補助金制

度』を活用し県外からの移住者の支援を行う。

また、松山圏域の5市町と連携して首都圏において移住フェアを開催し、松前町のPRを行う。今後とも、総合戦略に基づき達成状況の検証を踏まえながら、住み続けたい町作りを進める。

本町のICT（情報通信技術）活用は

問 本町では松前中学校の建て替えという大きな事業が進んでいる。この機会に「電子黒板やデジタル教科書、タブレット端末の活用」などICTを導入し、子供の学力向上や教職員の校務の負担軽減を検討しては。

答 本馬教育長

ICTの活用は、児童生徒の学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業や児童生徒の主体的・協働的な学びを実現する上で効果的で、確かな学力の育成に資するものだ。町としても、『松前町教育大綱及び松前町教育基本方針』において、

ICT機器を整備し、その活用を図ることを位置付けている。

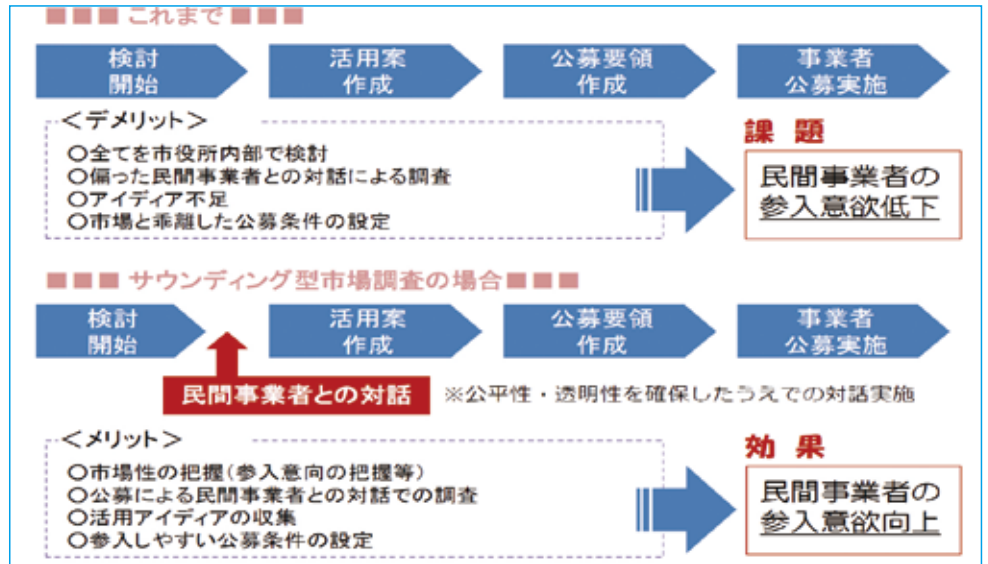
これまでに各小中学校においてデジタルテレビの導入、校務用コンピュータや超高速インターネット回線などを整備し、その活用を図ってきた。また、ICTを効果的

に活用した授業が実施できるように、教職員研修を行っていく。

今後のICT環境の整備については、多くのコストがかかるため、活用できる国の補助事業の調査などを行い、計画的かつ効果的に進めていきたい。



影岡 俊範 議員



元気な高齢者と介護予防(総合事業)

問 介護予防・日常生活支援総合事業の改正は、従来の制度と何が違うのか。

答 大政保健福祉部長

市町村が地域包括ケアシステムの実現に向けて取り組む事業の一つとして、要支援認定者に対するサービス(介護予防ヘルパー、同デイサービス)を、総合事業の介護予防・生活支援サービス事業により実施されることになった。市町村が地域の实情に

応じたサービスを創意工夫によって提供できるようになったほか、利用者の範囲が生活機能の低下が認められる方にも拡大した。

問 介護の制度を利用できる範囲が広がったという解釈でいいのか。

答 要介護認定は全国一律の基準である。しかし、各地域の实情で、例えば近くに商店がないとか生活に苦慮してる方も多い。

公共事業に官民連携の手法を!

背景 財政状況が厳しさを増す中で、真に必要な社会資本の整備、維持更新を的確に進めていくことが求められる。

公共施設の整備、維持管理・運営の各段階においても、民間の資金、経営能力、技術的能力を最大限活用する官民連携手法が有効であるとされている。

官民間の対話・提案を積極的に実施する動きが全国でみられる。

手法は、PFI法のほか行政で、情報提供や民間事業者との意見交換を行うセミナー・フォーラムの開催などがある。

そういった方を救うやり方としてこういった総合事業ができてきた。

問 当町の場合、相談窓口はどこになるのか。

答 健康課の中にある地域包括支援センターが担当なので、相談窓口もそちらになる。

問 周知先はいろいろあるが、その中に老人クラブも含めてはどうか。

問 事業計画の策定や公募要領の作成に当たって民間事業者と意見交換を行う「サウンディング型市場調査」の取組が行われているが、町の考えは。

答 合田財政課長

昨年策定しました松前町公共施設等総合管理計画では、公共施設の管理に関する基本的方針の一つとして、民間活力の導入を掲げ、サービスの向

答 老人クラブも一つの周知先だが、各地域に高齢者のサロンもあり、そういう機会も含めて地域の方にどんどん話していただきたいと思う。



上や財政負担の軽減のため、効率的な運営を図ることとしている。

民間の対話・提案型は、新たな民間連携の手法で、民間活力の導入は、始まったばかりの手法であるため、実施している先進自治体の事例などを参考に、今後研究していきたいと考えている。

【町立二名保育所】子どもたちの安全安心を第一に考えて欲しい！



金澤 浩 議員



コンクリート壁面の爆裂



シロアリ被害 (ゆうぎ室の天井)



シロアリ被害 (ゆうぎ室の窓枠)

町の保育事業、財源を有効活用しているか？

問 昨年2月、議員全員協議会の説明では、二名保育所を建て直す費用より、青葉幼稚園に補助金を出す方が、将来、経費がかからないという説明があったが、間違いないか。

答 大政保健福祉部長 間違いない。

問 青葉幼稚園の認定こども園開園に向けての進捗状況は。

答 学校法人後藤学園から、都市計画法に基づく開発の協議に時間を要しており、今年度の完成は困難な状況であるとの連絡を口頭で受けた。

問 二名保育所は、今年いっぱい廃園にする、4月の入園式で保護者に伝えられたとのことだが、間違いないか。

答 廃園方針が決定して

いることについてはお知らせしたが、廃園の時期については発言していない。

問 二名保育所を見ると、計画的補修がなされてきたとは思えない。改修履歴はあるのか。どんな補修を行ってきたのか。

答 補修内容を時系列に説明してほしい。

問 これまで計画的補修を行っておらず、改修履歴を整理した台帳もない。

問 一般的な見方として、二名保育所は10年以上前から閉園する計画だったのではないか。

答 そういふ計画はない。

計画的補修は、他の保育所でもなかった。今後は公共施設等管理計画に基づき計画的かつ状況に応じて、優先順位を定め実行していく。

問 「計画がなかった。補修もしていなかった。」とは、民間の感覚からすると、かえって経費がかかる方法を取っているとしたか見えない。町の考えは。

答 平成27、28年頃までは保育所の入所率が年々低下傾向だったが、最近保育所の入園希望が増えてきた。想定外の、思わぬ利用増だ。町の施設の見込みが10年前と今の時点では変わっている。そうしたところから、計画的な補修というのを行われないかと思ったのではないかと思っている。

問 先般、二名保育所を視察した際、非常に危険と感じた事があるが、その点を部長は押さえているか。

答 私が、二名保育所を見たのは、福祉課長の時が最後なので、現状は確認していない。

当時は、雨漏りによる壁紙の剥がれがあったが、その時々で対応してきた。

問 私が確認した危険は、食事やお昼寝する部屋のシロアリ被害だ。特に、二名保育所は耐震基準を満たしていないため、背筋が寒くなった。早急に点検、補修をやるべきだと思っが、担当課長から報告は聞いていないのか。

答 報告は受けているが、未だ場所を確認していない。耐震化のない施設なので構造物本体をさわるわけにはいかないが、窓枠等子どもが直接けがをするような箇所については、補修で対応したい。

問 保育施設の資金計画がなければ何も始まりません。どの程度考えているか。

答 資金計画は、まだ定まっていない。公共施設等総合管理計画の中で各施設の点検を行う手順書を定めている段階だ。費用は今後の点検後の積算になる。



加藤 博徳 議員



ネットとUSBメモリーの使用環境は

松前町の標準財政規模の算出方法は

問 町の財政力指数や実質公債費比率、経常収支比率の算出基準となる松前町の標準財政規模金額は何を加算したもののか。

答 合田財政課長

標準財政規模とは、その地方公共団体の標準的な状態で通常収入と見込まれる経常的な一般財源の規模のことで、標準税収入額等と普通交付税の交付額、臨時財政対策債

の発行可能額、この3つの合計だ。(算出は国が実施する)

「標準税収入額等」とは、標準的に入ってくる税収や地方譲与税などのことだ。

「普通交付税」とは、地方公共団体が標準的な水準の行政運営を行うために必要な経費と、標準的な状態で徴収が見込まれる税収等との差を基準として、地方交付税法に基

づいて国から交付されるものだ。

また、「臨時財政対策債」とは、全国の地方公共団体に配分する地方交付税に対する国の財源の不足分に対して特例として発行できる地方債で、この臨時財政対策債の償還費用については、国が全額償還する。(金利は町が負担する)

ネットとUSBメモリーの使用環境は

問 松前町の庁舎内及び町内の小・中学校、保育所、幼稚園と役場内をつなぐネットとUSBメモリー使用の環境について問題はないか。

答 合田財政課長

役場と公民館、小・中学校、保育所及び幼稚園の間に自設の専用光ケーブルを敷設し、全ての機関

がネットワークで結ばれ、業務に必要なシステムを使用できるようになっている。現在のところ、事務処理に支障が出るような問題は生じていない。

業務で使用するパソコンでのUSBメモリーの使用については、セキュリティに関する事故及び事件の未然防止を図る必要がある。町長部局と教

育委員会において、それぞれUSBメモリー取り扱いに関する要綱を定め、その使用は原則禁止している。

例外として、業務上使用が不可欠な場合に限り、各課長または各学校長に貸与している公用の暗号化機能つきUSBメモリーを使用者が各課長または各学校長の承認を得

平成 28 年度の状況は以下のとおり

標準税収入額等	50 億 1788 万 9 千円
普通交付税	11 億 2544 万円
臨時財政対策債	3 億 9363 万 8 千円
標準財政規模 (合計)	65 億 3696 万 7 千円

た上で使用している。

町としては、USBメモリーの使用による業務の効率改善や利便性よりも、住民の財産や個人情報を守る上で、これらの情報資産を適切に管理することが最も重要であると考える。そのため、USBメモリーを自由に使用できる環境にすることは考えていない。

★これも気になる一般質問

Q 昨年の台風18号被害後に策定した雨水対策は？

A ★課題は、浸水地区内の排水路断面が小さい、排水ポンプ能力の不足、地形が満潮時より低く自然排水ができないなどである。★具休策は、西古泉と筒井地区の境にある水路改修、排水路の拡幅の他、国近川の逆流防止ゲート建設などを考えている。今年度内に住民説明会、来年度に設計着手の予定である。
(金澤議員の質問より)

Q 熱中症対策は？

A 熱中症についての全体指導、お茶の持参、体育や部活動における休憩時間や水分補給の時間の確保、またミストシャワーの利用がある。全ての小・中学校において実施されている。

古城幼稚園3歳児の教室へのエアコン設置を予定している。これにより町内幼稚園では全室に完備されることになる。
(影岡議員の質問より)

Q 災害用食料の備蓄状況は。また、災害用の資機材の管理状況は。

A 想定最大避難者数11,783人の1食分として、飲料水と長期保存パンを、平成29年度から32年度にかけて各12,000人分を段階的に整備している。また、災害時には企業と物資供給協定を結んでおり、そこからも提供していただく。町民の皆さんにも「自助」による備蓄をお願いしたい。

災害用資機材は定期的に使用期限や数量を確認している。
(住田議員の質問より)

Q 2025年度に家庭から出す1人当たりの1日のごみの量を640g以下にし、リサイクル率30%の目標の進捗状況は。

A 一般廃棄物処理基本計画の基準年である平成21年度の家庭系ごみは、1人1日当たりのごみ排出量704g、リサイクル率21.5%だ。平成29年度の家庭系ごみ1人1日当たりのごみ排出量は683g、リサイクル率は25.1%となっている。リサイクル率30%に対し、ほぼ順調に進んでいる。

(加藤議員の質問より)

議会基本条例作業部会より

★6月29日、議会内勉強会を行った。

★議会改革の一環としてこれからの公会計や予算

決算のチェック力を議員として身に付けていくた

め学習の場を設けた。

★講師役を務めた議員が事前に用意したレジュメ

を基に、丁寧にわかりやすく説明した。

★各議員は、終始熱心にプロジェクターに映し出された図や表を見たり、資料を確認していた。

★今後の決算認定や予算編成に向けて、行政

チェックに役立つものと期待している。

★「公会計を活用するた

めに今、なすべきこと」

・話し手 影岡議員

・ポイント

近年、議員は会計のブ

ロでなければならぬと

言われている。決算を審

査して様々な指摘をして

いくことが仕事だ。議会

審議や一般質問に公会計

の知識を活用しよう。

★「決算認定に向けて元

となる予算とその事業の

達成度は」

・話し手 加藤議員

・ポイント

予算と決算は一連のもの

の。予算化された事業や

活動の達成度を確認し、

財政運営全体をチェック

できる力を。



町民の声

なんちゃ無いけん、
松前には

恵久美 和田 由美子
「まずは山が無くて、

エミフルしか無いけん
観光なんかは、なんちゃ
無いけんなあ。」と松前
町のことを一気に語った
年配の方。傍らで頷いて
いる方々。これが現実で
した。
皆さんが町のいいとこ

を語れるところそがふる
さと松前を好きである証
のほず。「無い無いづく
しの松前」が当たり前で
はなく、「いいところ有る
有る我が松前」と誰でも
が口にできたらなあーが
「いいところ見つけ隊」の
願いです。

随分昔、大学生の息子
が都会の友達を案内した
時です。自転車で麦秋の
道を走り、塩屋で夕日を
見ながら、幼い頃の思い
出として海岸での潮干狩

りや海水浴の話をしたと
か。唯一のふるさと自慢
だったのでしょうか。
皆さんにも語れる町の
自慢がきつとあるはず。
私たち「いいところ見つけ
隊」は、サイクリングコー
スに観光ツアーにイベン
トにと自慢の種まきをし
ていきます。
どうぞ、ご期待を！

傍聴席

傍聴のお誘い

西高柳 A・O

6月議会の一般質問を
傍聴しました。傍聴者は
10人足らずでした。

立派な傍聴席もありま
す。まだの方は、会期中
に議場見学も兼ねて行か
れてはいかがでしょう。か
傍聴すると、質問に立つ
議員さんが行政機関に何
を訴えているのか、松前

町に今どんな問題がある
のかなど、自分なりに知
ることが出来ます。質問
内容がわかる資料ももら
えますから。

松前町も高齢者の割合
が高くなっており、他人
事ではありません。でも
認知症になっても、地域
で見守ってもらえる。そ
んな人情味あふれる町だ
と思っています。

議会でも認知症予防費
用など、ご検討をよろし
くお願いします。



まさきいいところ
マップも
できました



広報委員会からの お知らせ

★前号発行の金澤議員の
一般質問の紙面の中で表
現の誤りがありました。
本来「発言」とすべきと
ころを「意見」と表記し
ました。本人の意図した
内容と異なり真意が伝わ
りませんでした。
意見の部分**を「発言」に**
訂正させていただきます。

傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届
けるだけで、どなたで
も傍聴できます。

議会は、本会議と各
常任委員会に傍聴席を
設けて公開しています。
多くのみなさんの傍
聴をお待ちしています。
**(次回9月定例議会の
開催日は、平成30年9
月4日(火)を予定。)**

本会議は、町ホーム
ページでライブ中継を
行っています。
また、議会終了後、録
画配信も行っています。
ご覧ください。



(正)

発言 私の調査では、
松前町と全く同じ状況
で、ガイドラインを作
り、公募している自治
体があった。今の町長
答弁で、松前町には、そ
のような考えが無いと
いうことが、はっきり
した。

(誤)

意見 私の調査では、
松前町と全く同じ状況
で、ガイドラインを作
り、公募している自治
体があった。今の町長
答弁で、松前町には、
そのような考えが無い
ということが、はっきり
した。



松前町で生きる & みんなで支える

来年で50回！
「郷土を美しくする清掃」

★昭和45年に始まったこの清掃活動は、古里を美しくする運動として地域住民の熱意と協力によって続いています。

★町で指定した場所と海岸付近で清掃活動をします。

★「ワールドカップの試合後、サポーターが観客席を来た時よりもきれいに掃除する」

この姿勢を全世界の人が賞賛しています。

★松前の人々は、50年も前からこのスピリットを持っているのかもしれない。

昭和 51 年頃の清掃風景



平成30年(今回)の清掃風景



今回は特に枯れた草の漂着物が多かったようだ

まちの話 防災訓練で
地域力アップ!

★先日、北黒田の自主防災訓練に参加しました。

当日は松前消防署の職員さんが講師となり、骨折や心肺停止の際の救急救命などの指導をしていただきました。

★骨折の応急処置は身近にある物で代用出来る事や、出血時には感染に注意することなど、基本的な手当のコツを学びました。また、心肺蘇生の練習用のマネキンを使った訓練では、心臓は胸の左にあるのではなく、胸の中心にあるということを知って驚きました。

そして、心臓マッサージは思いの外、力が必要なのことも体験できました。

★消防署の職員さんたちは、時には冗談を交えながら、おもしろおかしく説明してください、地区の方とのかけ合いもあつたり、笑いの絶えない防

災訓練となりました。

★ただ、参加者には年配の方が多く、ためになるお話だったのでもっと若い方も集まってくれば良かったと思いました。

★くしくも六月十八日には大阪で大きな地震が発生し、ますます地区のつながりの大切さを感じたところです。そしてまた大きな災害が起こらないことを願うばかりです。



楽しいご指導、ありがとうございました。

編集後記

できる所から少しずつ積み上げて、公開度を深めていき、よりオープンな町議会を目指します。

皆様も率直な御意見をお聞かせください。

また、幼稚園や保育施設についても、みんなで議論・検討し提言をしてより良い将来を考えていきます

尚、次回9月定例議会の初日は平成30年9月4日(火)を予定しています。

ぜひ、議会にも足をお運びください。(稲田 輝宏)

- 議会広報常任委員会
- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 藤岡 緑 |
| 副委員長 | 金澤 浩 |
| 委員 | 加藤 博徳 |
| 委員 | 稲田 輝宏 |
| 委員 | 影岡 俊範 |
| 委員 | 田中 周作 |
| 委員 | 住田 英次 |



この広報誌は、資源保護と環境に配慮して大豆油インキ、再生紙で作成しています。